

現行の調布市社会教育計画に係る取組実績及び成果シート

目標1 子どもを地域で育てる

1-1 地域での子育て支援

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
社会教育情報紙「コラボ」の発行	<p>市及び地域の社会教育の取組について、情報発信することにより、市民に広く周知した。家庭教育及び青少年教育に関する事業の情報や、読み物・コラムを掲載した。</p> <p>【発行回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度～平成29年度 年5回発行 ・平成30年度～令和元年度 年3回発行 ・令和2年度 年1回発行（新型コロナウイルスの影響により2回休刊） ・令和3年度 年2回発行（新型コロナウイルスの影響により1回休刊） 	社会教育課	8-26
子育て支援のための家庭教育事業の実施（多様な公民館事業の推進）	<p>家庭が円満になる方策や子育ての悩みの解消、軽減など実際生活から導かれるテーマに即した講座など、家庭教育事業を実施した。</p> <p>【家庭教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 10事業47回 ・平成26年度 9事業37回 ・平成27年度 9事業39回 ・平成28年度 10事業40回 ・平成29年度 11事業43回 ・平成30年度 11事業37回 ・令和元年度 9事業32回 ・令和2年度 6事業10回 ・令和3年度 10事業33回 	公民館	9-31
子どもの読書活動の推進	<p>読書によって子どもが言葉を学び、想像力を養い、幅広い知識を得、社会の中で生きる力を身に付けることができるよう、おはなし会や資料の展示、リストの配布等、資料と子どもを結びつけるための事業を行った。子どもと子どもの本に関心のある大人に対しては、絵本の読み聞かせ講座や子どもの本に親しむ会、出張講座等を行った。</p>	図書館	8-26

1-2 地域と学校の連携の推進

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)																				
スクールガード講習会の実施	<p>学校・保護者・地域で児童・生徒の安全確保，見守りを行っていくことを目的とし，調布警察署の協力をもとに不審者侵入者対応訓練，講話等を実施した。平成29年度以降は実施希望校がなく，指導室所管事業のセーフティ教室との重複を鑑み，令和元年度に事業廃止した。</p> <p>【実施校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度～平成28年度 小学校12校，中学校2校 平成29年度以降は実施希望なし 	教育総務課																					
通学路の安全確保の推進	<p>学校・教育委員会・調布警察署・道路管理者及び地域住民等が合同で市立小学校の通学路の安全点検を実施し，児童の可能な安全対策の向上に向けて取り組んだ。</p> <p>【実施年度と点検箇所数】</p> <table border="1" data-bbox="384 1106 946 1305"> <tr> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td>36箇所</td> <td>23箇所</td> <td>27箇所</td> <td>23箇所</td> <td>24箇所</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>R01</td> <td>R02</td> <td>R03</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22箇所</td> <td>24箇所</td> <td>26箇所</td> <td>67箇所</td> <td></td> </tr> </table> <p>【通学路・通学区域に設置した防犯カメラ台数】</p> <p>令和3年度末現在 160台</p>	H25	H26	H27	H28	H29	36箇所	23箇所	27箇所	23箇所	24箇所	H30	R01	R02	R03		22箇所	24箇所	26箇所	67箇所		学務課	6-22
H25	H26	H27	H28	H29																			
36箇所	23箇所	27箇所	23箇所	24箇所																			
H30	R01	R02	R03																				
22箇所	24箇所	26箇所	67箇所																				
要保護児童対策地域協議会との連携	<p>学校や各種相談において，児童虐待防止のため，要保護児童対策地域協議会を構成する関係機関と連携・協力し，要保護児童等に対する支援を図った。</p>	指導室・教育相談所	4-15																				
特色ある教育活動の学校紹介集の作成	<p>各学校の特色ある教育活動の理解を図るための資料として，平成29年度まで学校紹介集を作成した。</p>	指導室	5-17																				
学校評議員制度の実施	<p>教育活動，学校評価，学校・家庭・地域との連携などの学校運営に関し，校長の求めに応じて意見を述べ，学校を支援する学校評議員制度を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度～令和4年度 全小・中学校で実施 	指導室	5-16																				
学校関係者評価	<p>保護者や学校評議員，近隣学校等の教職員等で構成する学校</p>	指導室	5-16																				

<p>の実施</p>	<p>関係者評価委員会が、学校が行う自己評価の結果を評価することにより、自己評価の客観性・透明性を高めるとともに、学校の現状と課題について学校及び地域が共通理解を深め、学校運営の改善への協力を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度～令和4年度 全小・中学校で実施 		
<p>家庭教育セミナーの実施</p>	<p>保護者や子どもに関わる大人が地域の課題や家庭での悩みを解決し、教育力を高めるため、市内公立小中学校 PTA が企画、実施する家庭教育セミナーに対して、情報提供、助言、及び講師謝礼などの助成を行い、支援した。</p> <p>【実施校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度13校 ・平成26年度15校 ・平成27年度18校 ・平成28年度16校 ・平成29年度11校 ・平成30年度10校 ・令和元年度9校 ・令和2年度 中止 ・令和3年度4校 	<p>社会教育課</p>	<p>8-26</p>
<p>こどもの家の充実</p>	<p>事業の主体である市立小学校 P T A を支援するとともに、引き続き市内事業所9団体と覚書をかわし、小学校通学路を中心に安全確保を推進した。</p> <p>令和3年度には登録者の個人情報の取扱いについて見直し、事業の主体である P T A が責任をもって管理することとなった。</p> <p>【協力者件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度3,169件 ・平成26年度3,213件 ・平成27年度3,130件 ・平成28年度3,076件 ・平成29年度2,994件 ・平成30年度2,870件 ・令和元年度2,812件 ・令和2年度2,733件 ・令和3年度2,611件 	<p>社会教育課</p>	<p>6-22</p>

1-3 青少年の居場所づくり

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
放課後遊び場対策事業（ユーフオー）の充実	<p>児童の放課後の居場所について一体的に検討・実施する体制を整えるため、平成27年度からユーフオー事業が児童青少年課に移管された。</p> <p>【延べ参加児童数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度102,964人 ・平成26年度112,095人 	社会教育課	
次世代育成支援に係る 他課関連部局との連携の推進	<p>青少年ステーション（CAPS）と連携を図り、青少年健全育成事業の取組を進めた。令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送った。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 ゲームDEGETTS（色々なボードゲームをする） ・平成26年度 みずてっぼう！うおーたーぼとる ・平成27年度 ベール缶ぬってほい！（フィルム缶にペイント） ・平成28年度 やるっきゃポッチャ！ポッチャチャ ・平成29年度 CAPSさんと調整がつかず、開催せず。 ・平成30年度 ミニ☆スポーツ大会 ・平成31年度 「交流キャップ☆2019」 ・令和元年度 ～交流館 VS CAPS スポーツ大会～ 	社会教育課	8-28
青少年交流館の運営	<p>青少年が自由に集まることのできる安全な居場所としての交流スペースを提供した。青少年同士やサークルの交流を通して、社会性を身に付けた青少年の育成を図った。令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、臨時休館及び一部利用を中止とした。</p> <p>【利用者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度8,300人 ・平成26年度8,562人 ・平成27年度11,154人 ・平成28年度9,815人 ・平成29年度10,005人 ・平成30年度8,941人 ・令和元年度7,441人 	社会教育課	8-28

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度3, 703人 ・令和3年度4, 007人 		
<p>公民館青少年教育事業の推進 (多様な公民館事業の推進)</p>	<p>青少年が学校以外で安心して楽しく学べる学習環境の中で、テーマ性と連続性を持たせたジュニア教室や音楽に親しみ、豊かな情操を育むファミリーコンサートなどの青少年教育事業を実施した。</p> <p>【青少年教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 22事業45回 ・平成26年度 19事業46回 ・平成27年度 22事業45回 ・平成28年度 19事業40回 ・平成29年度 24事業37回 ・平成30年度 26事業37回 ・令和元年度 28事業40回 ・令和2年度 11事業22回 ・令和3年度 16事業31回 	公民館	9-31

1-4 青少年リーダーの育成

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
<p>リーダー養成講習会の推進</p>	<p>JSL (ジュニアサブリーダー) 講習会では、リーダーグループ等活動補助金を活動団体に交付することにより、地域における青少年の地域活動を充実させ、青少年の健全育成を図ることができた。</p> <p>【補助金交付団体数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度12団体 ・平成26年度12団体 ・平成27年度12団体 ・平成28年度12団体 ・平成29年度12団体 ・平成30年度12団体 ・令和元年度12団体 ・令和2年度5団体 ・令和3年度7団体 <p>JL (ジュニアリーダー)・SL (シニアリーダー) 講習会では、レクリエーションの楽しさを認識し、地域行事等で指導できるリーダーを目指して活動を継続できるようにすることを目的に実施した。</p>	社会教育課	8-27

	<p>【JL 講習会登録者数・実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度37人, 13回 ・平成26年度51人, 13回 ・平成27年度45人, 14回 ・平成28年度56人, 14回 ・平成29年度39人, 14回 ・平成30年度38人, 13回 ・令和元年度23人, 9回 <p>※全13回のうち, 台風の影響に伴い9月の事業を1回中止, また, 新型コロナウイルスによる影響に伴い3月の事業を3回中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度0人, 0回 <p>※新型コロナウイルスの影響に伴い, 全13回の講習会を中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度24人, 4回 <p>※新型コロナウイルスの影響に伴い, 全13回の講習会のうち9回中止した。</p> <p>【SL 講習会登録者数・実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度29人, 13回 ・平成26年度18人, 13回 ・平成27年度16人, 14回 ・平成28年度13人, 14回 ・平成29年度18人, 14回 ・平成30年度21人, 13回 ・令和元年度21人, 9回 <p>※全13回のうち, 台風の影響に伴い9月の事業を1回中止, また, 新型コロナウイルスによる影響に伴い3月の事業を3回中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度0人, 0回 <p>※新型コロナウイルスの影響に伴い, 全13回の講習会を中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度8人, 4回 <p>※新型コロナウイルスの影響に伴い, 全13回の講習会のうち9回中止した。</p> <p>レクリエーション講習会では, 団体指導者としてもレクリエーション技術を身につけることで, 地域で活躍でき</p>		
--	--	--	--

	<p>る青少年の育成を図った。</p> <p>【レク講登録者数・実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度42人，7回 ・平成26年度51人，7回 ・平成27年度77人，7回 ・平成28年度73人，7回 ・平成29年度66人，7回 ・平成30年度56人，6回 ・令和元年度44人，7回 ・令和2年度12人，2回 <p>※新型コロナウイルスの影響に伴い，全7回の講習会のうち5回中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度13人，4回 <p>※新型コロナウイルスの影響に伴い，全7回の講習会のうち3回中止した。</p>		
--	---	--	--

目標2 多様な人々の社会参加を図る学び

2-1 障害のある人とともに歩む学び

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
杉の木青年教室 事業	<p>特別支援学級を卒業した社会人の青年を対象に，体操やダンス，カラオケ，絵手紙教室など様々なレクリエーション活動を実施することで，社会体験や集団行動に参加する社会体験や集団行動に参加する機会を提供した。活動中は，ボランティアの支援を受け，見守りを行った。令和2年3月以降は新型コロナウイルス感染症の影響を受け，事業を縮小して実施している。</p> <p>【登録者数・実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度12回 ・平成26年度12回 ・平成27年度40人，12回 ・平成28年度40人，12回 ・平成29年度33人，12回 ・平成30年度34人，12回 ・令和元年度32人，11回 ・令和2年度26人，0回 ・令和3年度26人，3回 	社会教育課	9-30

<p>のびのびサークル事業の推進</p>	<p>特別支援学級や特別支援学校の在籍者・卒業生を対象に、その保護者などが組織するサークルが、ダンスやゲーム、バスハイクなどを開催し、様々な社会体験の機会を提供した。</p> <p>【登録者数・実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度21回 ・平成26年度22回 ・平成27年度18人、22回 ・平成28年度17人、23回 ・平成29年度15人、23回 ・平成30年度16人、23回 ・令和元年度16人、20回 ・令和2年度13人、7回 ・令和3年度12人、11回 	<p>社会教育課</p>	<p>9-30</p>
<p>遊 i n g (ゆーいんぐ) 事業の推進</p>	<p>調布市立学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒を対象に、文化活動やスポーツ・レクリエーション活動などの様々な体験活動の機会を提供した。活動中は、ボランティアの支援を受け、見守りを行った。令和2年3月以降は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業を縮小して実施している。</p> <p>【登録者数・実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度27人、9回 ・平成26年度23人、9回 ・平成27年度23人、10回 ・平成28年度17人、9回 ・平成29年度21人、9回 ・平成30年度15人、9回 ・令和元年度16人、8回 ・令和2年度15人、0回 ・令和3年度9人、2回 	<p>社会教育課</p>	<p>9-30</p>
<p>視覚・聴覚に障害のある方の学習参加の支援</p>	<p>【公民館】</p> <p>聴覚障害者の学習支援として、講座や教室など公民館主催事業や講演会などの3館合同事業を手話通訳付きで実施した。</p> <p>【手話通訳付き事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 1事業1回 ・平成26年度 2事業2回 ・平成27年度 2事業2回 	<p>公民館 図書館</p>	<p>9-31 (公民館) 9-32 (図書館)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 4事業5回 ・平成29年度 2事業2回 ・平成30年度 2事業2回 ・令和元年度 2事業2回 ・令和2年度 0事業0回 ・令和3年度 1事業1回 <p>【図書館】</p> <p>紙の資料をそのままでは利用できない方のために点字や音声にする、講演会の実施に当たっては手話通訳をつけるなど、視覚障害者や聴覚障害者の学習参加を支援し、多様な人々がともに学ぶ環境を作った。</p>		
図書館ハンディキャップサービスの推進（平成31年度から利用支援サービスに名称変更）	資料があってもそのままでは読むことができない、来館が困難など、図書館を利用したくてもできない市民に対して、資料を点訳・音訳して提供する、宅配するなどにより、誰でも図書館を利用できるように支援した。実施にあたっては多くの市民の協力を得て行い、あわせて、これらの事業に携わる音訳者、点訳者、布の絵本製作者等の養成を行った。	図書館	9-30

2-2 国際交流につながる学び

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
公民館国際理解講座の実施（多様な公民館事業の推進）	<p>国際交流と多文化共生の地域づくりを念頭に、国際社会や多様な文化への見識を深めるため、国際理解講座などの国際理解教育事業を実施した。</p> <p>【国際理解教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 4事業9回 ・平成26年度 4事業8回 ・平成27年度 5事業7回 ・平成28年度 4事業10回 ・平成29年度 3事業6回 ・平成30年度 4事業8回 ・令和元年度 3事業6回 ・令和2年度 4事業9回 ・令和3年度 3事業7回 	公民館	9-31
公民館成人教育事業の実施（多様な公民館事業）	成人を対象に、地域資源を活かした講座や歴史、芸術、平和などテーマ性を持たせた講座、体験教室やコンサートなどの成人教育事業を実施した。また、高齢者を対象	公民館	9-31

の推進)	<p>に，高齢期の生活課題や生涯学習に着目したシルバー講座や生活の潤い，生きがいや健康づくりをテーマにシルバー教室などの高齢者教育事業を実施した。</p> <p>【成人教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 64事業200回 ・平成26年度 72事業203回 ・平成27年度 69事業193回 ・平成28年度 70事業165回 ・平成29年度 79事業188回 ・平成30年度 77事業198回 ・令和元年度 59事業152回 ・令和2年度 50事業119回 ・令和3年度 59事業145回 <p>【高齢者教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 15事業62回 ・平成26年度 13事業64回 ・平成27年度 15事業76回 ・平成28年度 15事業69回 ・平成29年度 14事業71回 ・平成30年度 14事業54回 ・令和元年度 13事業53回 ・令和2年度 6事業22回 ・令和3年度 9事業25回 		
------	---	--	--

2-3 差別や偏見のない社会をつくる学び

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
人権教育推進委員会の取組と人権教育全体計画や年間指導計画の作成とそれに基づく指導の推進	<p>毎年度，人権教育推進委員会を開催し，教職員の人権意識を高め，児童・生徒への指導に生かした。</p> <p>各小・中学校では，人権教育全体計画及び年間指導計画に基づいた指導を推進し，「人権課題：子供」に重点を置き，各教科や「ふれあい月間」，いじめ防止の取組等を通じた人権教育を実施した。</p> <p>また，コロナ禍以降は，感染症による差別・偏見防止の観点における指導を重点的に実施した。</p>	指導室	1-2
情報モラル教育の推進	調布市立小・中学校向け教育情報セキュリティガイドブックを活用し，毎年度，教員を対象に情報モラル研修を実施するなどし，情報セキュリティに関する知識やICT	指導室	1-7

	機器を活用したいじめ等の人権問題に対する意識啓発を図った。また、1人1台端末の整備などICT機器の急速な普及により、児童・生徒自身への教育の必要性も高まっていることから、これまでの取組に加え、令和4年度からは、学校の教育課程へ情報モラル教育を位置付けることで、児童・生徒に対する取組を推進している。		
道徳教育への取組	「特別の教科 道徳」の教科化に伴い、道徳教育全体計画及び年間指導計画に基づく、意図的・計画的な指導を実施したことに加え、「ふれあい月間」において、いじめに関する指導等を実施した。また、授業公開や意見交換会を行うことで道徳教育を推進した。	指導室	1-4
子育て支援のための家庭教育事業の実施（多様な公民館事業の推進）(再掲) P7	家庭が円満になる方策や子育ての悩みの解消、軽減など実際生活から導かれるテーマに即した講座など、家庭教育事業を実施した。 【家庭教育事業実施回数】 ・平成25年度 10事業47回 ・平成26年度 9事業37回 ・平成27年度 9事業39回 ・平成28年度 10事業40回 ・平成29年度 11事業43回 ・平成30年度 11事業37回 ・令和元年度 9事業32回 ・令和2年度 6事業10回 ・令和3年度 10事業33回	公民館	9-31

目標3 学びを通じたまちづくり

3-1 地域でともに学ぶ機会の提供

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
スポーツ振興課と連携した市民スポーツ・レクリエーションの活動の支援	スポーツ振興課と連携しながら、市民のスポーツ・レクリエーション事業、活動に関する協議、情報提供を行った。	社会教育課	
公民館国際理解講座の実施（多様な公民館事業	国際交流と多文化共生の地域づくりを念頭に、国際社会や多様な文化への見識を深めるため、国際理解講座などの国際理解教育事業を実施した。	公民館	9-31

<p>の推進) (再掲) P13</p>	<p>【国際理解教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 4事業9回 ・平成26年度 4事業8回 ・平成27年度 5事業7回 ・平成28年度 4事業10回 ・平成29年度 3事業6回 ・平成30年度 4事業8回 ・令和元年度 3事業6回 ・令和2年度 4事業9回 ・令和3年度 3事業7回 		
<p>公民館成人教育事業の実施(多様な公民館事業の推進) (再掲) P13</p>	<p>成人を対象に、地域資源を活かした講座や歴史、芸術、平和などテーマ性を持たせた講座、体験教室やコンサートなどの成人教育事業を実施した。また、高齢者を対象に、高齢期の生活課題や生涯学習に着目したシルバー講座や生活の潤い、生きがいや健康づくりをテーマにシルバー教室など的高齢者教育事業を実施した。</p> <p>【成人教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 64事業200回 ・平成26年度 72事業203回 ・平成27年度 69事業193回 ・平成28年度 70事業165回 ・平成29年度 79事業188回 ・平成30年度 77事業198回 ・令和元年度 59事業152回 ・令和2年度 50事業119回 ・令和3年度 59事業145回 <p>【高齢者教育事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 15事業62回 ・平成26年度 13事業64回 ・平成27年度 15事業76回 ・平成28年度 15事業69回 ・平成29年度 14事業71回 ・平成30年度 14事業54回 ・令和元年度 13事業53回 ・令和2年度 6事業22回 ・令和3年度 9事業25回 	<p>公民館</p>	<p>9-31</p>
<p>読書会、講座、講演会の実施</p>	<p>読書会や講座、講演会を主催し、また開催を支援することにより、市民の学習を推進した。</p>	<p>図書館</p>	<p>9-32</p>

及び支援	【講演会及び読書会実施回数・延べ参加人数】 平成25年度 24回 延べ1,560人 平成26年度 25回 延べ1,687人 平成27年度 25回 延べ1,981人 平成28年度 25回 延べ1,774人 平成29年度 24回 延べ1,590人 平成30年度 24回 延べ1,785人 令和元年度 23回 延べ1,738人 令和2年度 4回 延べ215人 令和3年度 23回 延べ590人		
------	---	--	--

3-2 地域ゆかりの歴史文化を学習する活動の推進

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
学校教育との連携事業の推進	市内小学3年生の郷土学習支援のための館内・館外授業やリモート授業の実施，新任教員の研修受入れなど，学校教育と連携した取組を推進した。 【連携学校数，利用者数】 ・平成25年度21校 1,984人 ・平成26年度23校 1,958人 ・平成27年度25校 2,014人 ・平成28年度25校 2,082人 ・平成29年度27校 延べ2,267人 ・平成30年度30校 延べ2,391人 ・令和元年度24校 延べ1,760人 ・令和2年度26校 延べ1,911人 ・令和3年度30校 1,897人	郷土博物館	10-34
郷土芸能の保存と継承	市内に残る祭ばやし等の郷土芸能の継承や後継者育成のため，保存大会の開催，補助金の交付を行った。 【郷土芸能祭ばやし保存大会の開催】 ・平成25年度 15はやし連 来場者695人 ・平成26年度 15はやし連 来場者600人 ・平成27年度 15はやし連 来場者648人 ・平成28年度 14はやし連 来場者708人 ・平成29年度 15はやし連 来場者685人 ・平成30年度 15はやし連 来場者589人 ・令和元年度 13はやし連 来場者534人 ※令和2年度，3年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止。	郷土博物館	10-33

<p>文化財保護啓発の推進</p>	<p>文化財保護の啓発を図るため、市内に所在する文化財について講演会や見学会などの企画事業を開催するとともに、広報誌やパンフレットを刊行した。</p> <p>【広報誌「調布の文化財」の刊行】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 第50号 ・平成26年度 第51号 ・平成27年度 第52号, 第53号 ・平成28年度 第54号 ・平成29年度 第55号, 第56号 ・平成30年度 第57号, 第58号 ・令和元年度 第59号, 第60号 ・令和2年度 第61号, 第62号 ・令和3年度 第63号 <p>【史跡パンフレットの刊行】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 「国指定史跡下布田遺跡」 「国指定史跡深大寺城跡」 ・平成27年度 「東京都指定史跡狐塚古墳」 ・令和2年度 「国指定史跡深大寺城跡」(改訂) 「東京都指定史跡狐塚古墳」(改訂) ・令和3年度 「国指定史跡下布田遺跡」(改訂) 	<p>郷土博物館</p>	<p>10-34</p>
<p>郷土の歴史・文化を核とした展示・普及事業の推進</p>	<p>常設展示「調布の歴史」に加えて、企画展・移動展等の展示事業、講座・講演会・体験学習会・見学会等の普及事業を実施した。</p> <p>【展示回数, 普及事業数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 11回 43件 ・平成26年度 10回 45件 ・平成27年度 13回 42件 ・平成28年度 11回 36件 ・平成29年度 18回 80件 ・平成30年度 15回 62件 ・令和元年度 13回 87件 ・令和2年度 14回 60件 ・令和3年度 20回 55件 	<p>郷土博物館</p>	<p>10-34</p>
<p>文化財の指定・管理の推進</p>	<p>文化財の指定を行うとともに、指定文化財の管理等の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 市指定1件 ・平成26年度 国登録6件 ・平成27年度 市指定2件 	<p>郷土博物館</p>	<p>10-33</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 市指定1件 ・平成29年度 国指定1件, 都指定1件, 市指定2件 ・平成30年度 国登録1件, 市指定1件 ・令和元年度 都指定1件, 市指定1件 ・令和2年度 市指定1件 ・令和3年度 市指定1件 		
国史跡下布田遺跡・深大寺城跡の整備（国史跡下布田遺跡の整備・活用）	<p>国史跡下布田遺跡と深大寺城跡について、保存用地の取得等を進めて保全を図るとともに、下布田遺跡については、史跡公園開園に向けて保存活用計画及び整備基本計画を策定した。</p> <p>【下布田遺跡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 史跡地買上げ 272.28㎡ ・平成26年度 史跡地買上げ 197.92㎡ ・平成27年度 追加指定 780.00㎡ ※総指定面積 12,772.14㎡ 公有化率 93.35% ・平成30年度 保存活用計画策定 ・令和2年度 整備基本計画策定 <p>【深大寺城跡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度 追加指定 2,517.51㎡ ※総指定面積 26,453.73㎡ 公有化率 92.59% ・平成27年度 史跡地買上げ 305.50㎡ ・平成28年度 史跡地買上げ 719.57㎡ ・平成29年度 史跡地買上げ 190.49㎡ ・平成30年度 追加指定 1,222.61㎡ ※総指定面積 27,676.32㎡ 公有化率 90.97% 	郷土博物館	10-33
武者小路実篤の生涯と「白樺」、 「新しき村」、 「仙川の家」を 主題とした展示 事業の展開（武 者小路実篤を核	<p>時代性に即した視点で、地域ゆかりの存在である武者小路実篤の文学、美術の世界等を、市民をはじめとする、多くの人々が関心を持つ事業展開を図った。</p> <p>【利用者数、普及事業（講演会・講座等）参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 7,934人, 891人 ・平成26年度 9,451人, 1,268人 ・平成27年度 9,956人, 2,180人 	実篤記念館	10-34

とした特色ある事業の展開)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 6, 418人, 2, 544人※ ・平成29年度 11, 233人, 7, 812人 ・平成30年度 9, 895人, 2, 895人 ・令和元年度 8, 344人, 3, 151人 ・令和2年度 6, 142人, 635人 ・令和3年度 5, 757人, 1, 186人 <p>※平成28年度は空調工事により11月8日から3月17日の間臨時休館。</p>		
---------------	--	--	--

3-3 団体の自主的な活動の支援

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
社会教育学習グループのサポート	<p>市民の自主的な学習活動について、公開講座の講師謝礼、手話通訳者謝礼、保育者謝礼、広報活動をサポートすることにより、共同学習、相互学習を推進するとともに、学習の成果を地域社会に還元し、社会教育活動を促進した。</p> <p>【サポート登録グループ数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度9グループ ・平成26年度9グループ ・平成27年度9グループ ・平成28年度9グループ ・平成29年度8グループ ・平成30年度10グループ ・令和元年度10グループ ・令和2年度9グループ ・令和3年度7グループ 	社会教育課	9-29
社会教育団体の育成と支援	<p>社会教育関係団体のうち、市の社会教育の育成、発展に寄与する団体を申請により登録し、登録団体が主催する公益性を有する事業の経費に対し、補助金交付を行った。</p> <p>【社会教育関係登録団体数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度22団体 ・平成26年度23団体 ・平成27年度22団体 ・平成28年度23団体 ・平成29年度22団体 ・平成30年度24団体 ・令和元年度22団体 	社会教育課	9-29

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度25団体 ・令和3年度26団体 <p>【社会教育関係登録団体補助金交付団体数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度4団体 ・平成26年度4団体 ・平成27年度3団体 ・平成28年度4団体 ・平成29年度2団体 <p>【社会教育登録団体活動事業補助交付団体金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度7団体 ・令和元年度7団体 ・令和2年度5団体 ・令和3年度9団体 		
公立学校PTA 連合会活動への 支援	<p>学校教育，社会教育に関して学校と家庭との連携を図ることを目的に，調布市公立学校PTA連合会の広報，体育事業，懇談会，講演会などの活動に対し，補助金を交付することにより，PTA活動の促進を図った。</p> <p>【調布市公立学校PTA連合会補助金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度～令和3年度 	社会教育課	5-16
公民館登録団体の 地域参加の検 討・充実	<p>公民館登録団体と共催で公開講座等を開催し，団体の主体的な活動を支援した。また，公民館登録団体の活動から得られた技能や知見を地域住民に還元，伝承するため，登録団体会員を講師やサポーターに招き講座等を実施した。</p> <p>【公民館登録団体との共催事業実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 5事業6回 ・平成26年度 8事業9回 ・平成27年度 9事業11回 ・平成28年度 5事業7回 ・平成29年度 7事業11回 ・平成30年度 6事業12回 ・令和元年度 7事業11回 ・令和2年度 1事業2回 ・令和3年度 5事業7回 <p>【公民館登録団体会員を講師やサポーターに招き実施した事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 4事業10回 ・平成26年度 6事業9回 ・平成27年度 3事業6回 	公民館	9-29

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 6事業13回 ・平成29年度 3事業9回 ・平成30年度 5事業11回 ・令和元年度 2事業4回 ・令和2年度 0事業0回 ・令和3年度 2事業4回 		
--	---	--	--

3-4 地域のボランティア活動につながる学習支援

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
学校ボランティア・協力員の活用	「調布市学校ボランティア及び協力員登録制度実施要項」に基づき、学校教育活動においてボランティアの活用を図ってきたが、令和3年度からは、小・中学校全校に地域学校協働本部が設置されたことに伴い、上記要綱に基づく学校ボランティア制度を廃止し、地域学校協働本部事業における地域人材の活用へ移行を図ることで、引き続きボランティアの活用促進を図っている。	指導室	5-16
学校支援地域本部制度の活用の検討（地域人材を活用した教育活動推進）	地域コーディネーターを中心に、保護者や地域住民、企業が学校教育活動への参画を図り、学校と地域が連携・協働して子どもたちに学ぶ機会を与える地域学校協働本部の活用を推進した。 平成22年度から設置をはじめ、令和3年度に市立小・中学校全28校に設置が完了した。なお、平成30年度に学校支援地域本部から地域学校協働本部に名称を変更している。	指導室	5-16

3-5 学習を通じた市民参画の推進

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
成人式の運営	<p>新成人の門出を祝福し、その前途を激励するため、成人式を実施した。また、実行委員会を設置し、幅広い若者世代の参加の機会を設けた。</p> <p>【出席者数（市外出席者は含まず）、出席率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度1,142人, 54.12% ・平成26年度1,190人, 52.6% ・平成27年度1,058人, 50.3% ・平成28年度1,117人, 50.8% ・平成29年度1,196人, 50.4% 	社会教育課	なし

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度1, 175人, 50.2% ・令和元年度1, 123人, 47.7% ・令和2年度は, 新型コロナウイルスの影響に伴い中止 ※代替事業として「令和3年新成人を祝う演奏会」を令和3年7月に無観客で実施し, 後日動画配信を行った。 ・令和3年度1, 185人, 53.0% 		
調布っ子夢会議の推進	<p>市内小学生在校生を対象に, 青少年に自由で夢のある意見表明の機会を提供し, 地域社会の一員として, まちづくりへの参加意識を高めた。</p> <p>【夢会議参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度16人 ・平成26年度16人 ・平成27年度12人 <p>【“夢”発表会参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度12人 ・平成29年度10人 ・平成30年度14人 ・令和元年度12人 ・令和2年度新型コロナウイルスの影響に伴い中止 ・令和3年度12人 	社会教育課	8-28
社会教育委員の設置	<p>社会教育法第15条及び調布市社会教育委員設置条例に基づき, 社会教育委員を設置している。社会教育委員は, 市の社会教育に関して, 調布市教育委員会に助言・答申等を行う。</p> <p>【実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度6回, 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会実施 ・平成26年度6回, 社会教育フォーラム実施 ・平成27年度6回 ・平成28年度6回 ・平成29年度 ・平成30年度6回 ・令和元年度6回, 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会実施 ・令和2年度5回 	社会教育課	なし
公民館登録団体の育成と支援	<p>公民館登録団体の日頃の成果を地域に還元する場として, 各公民館内でサークル作品の展示を行った。また, 公民館登録団体の成果発表と地域交流の活性化の場とし</p>	公民館	9-31

	<p>て年間事業の根幹をなす地域文化祭を各公民館で開催した。</p> <p>【サークル展示実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 14回 ・平成26年度 10回 ・平成27年度 10回 ・平成28年度 11回 ・平成29年度 11回 ・平成30年度 11回 ・令和元年度 23回 ・令和2年度 6回 ・令和3年度 10回 <p>【地域文化祭の参加団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 127団体 ・平成26年度 123団体 ・平成27年度 125団体 ・平成28年度 118団体 ・平成29年度 122団体 ・平成30年度 122団体 ・令和元年度 114団体 ・令和2年度 85団体 ・令和3年度 110団体 		
3公民館合同利用団体連絡会の開催及び支援 (多様な公民館事業の推進)	<p>各公民館利用団体連絡会相互の交流や情報交換、活性化を図るため、3公民館合同の利用団体連絡会を開催した。</p> <p>【3公民館合同利用団体連絡会開催年度、回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 3回 ・平成26年度～平成29年度 各1回 ・令和元年度～令和3年度 各1回 	公民館	9-29
深大寺地区地域まるごと博物館 (エコミュージアム)構想の推進	<p>深大寺地域をモデル地域として、平成19年度から市民とともに地域資源や自然環境の確認調査を開始し、ワークショップ、学習会、講座、見学会等の開催を通じて市民主体での地域資源の保存・活用に取り組んだ。平成26年度には、深大寺地域の歴史・文化遺産について情報発信するツールとして深大寺ARアプリを制作した。 (平成30年度をもって事業終了)</p> <p>【活用した地域資源数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 48件 ・平成26年度 49件 	郷土博物館	10-34

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 0件 ・平成28年度 49件 ・平成29年度 51件 ・平成30年度 52件 <p>【事業参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 1,003人 ・平成26年度 156人 ・平成27年度 0人 ・平成28年度 2,415人 ・平成29年度 8,714人 ・平成30年度 1,854人 		
--	--	--	--

目標4 学び合いのネットワークを築く

4-1 市民参加による社会教育施設の運営

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
公民館運営審議会の運営	<p>公民館運営の活性化に向けて公民館各種事業の企画実施を調査審議する組織として公民館運営審議会（定例会・臨時会・研修会）を開催した。</p> <p>【公民館運営審議会開催回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 9回 ・平成26年度 8回 ・平成27年度 9回 ・平成28年度 7回 ・平成29年度 8回 ・平成30年度 7回 ・令和元年度 8回 ・令和2年度 7回 ・令和3年度 8回 	公民館	なし
図書館協議会の運営	<p>図書館法第14条及び調布市立図書館条例第9条により設置しており、図書館の運営に関して館長の諮問に応じるとともに、図書館活動について館長に対して意見を述べる機関である。</p> <p>【実施回数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度4回 ・平成26年度4回 ・平成27年度4回 	図書館	なし

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度4回 ・平成29年度4回 ・平成30年度4回 ・令和元年度4回 ・令和2年度2回 ・令和3年度3回 		
市民の手による まちの資料情報 館事業の推進	<p>地域にある歴史、文化、経済活動などの情報を収集し市民に提供するため、市民の協力を得て、テーマ別に地域の情報収集を行いました。「市民の手によるまちの資料情報館」協力者会を中心に活動し、「市民の手によるまちの資料情報館」として図書館のホームページを通じて公開しています。</p> <p>【協力者会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 10回開催 ・平成26年度 11回開催 ・平成27年度 11回開催 ・平成28年度 11回開催 ・平成29年度 8回開催 ・平成30年度 8回開催 延べ50人参加 ・令和元年度 7回開催 延べ41人参加 ・令和2年度 0回 ・令和3年度 0回 <p>※令和2, 3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催なし。</p>	図書館	9-32

4-2 社会教育関連施設の整備と活用

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主 要事業番号)
学校施設の開放 による市民のス ポーツ・レクリ エーション活動 の支援	<p>学校施設を開放することにより、市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興、普及を進めながら、地域の連携や心身の健康の増進を図った。</p> <p>【のべ利用者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度202,943人 ・平成26年度211,047人 ・平成27年度206,303人 ・平成28年度205,243人 ・平成29年度200,572人 ・平成30年度195,449人 ・令和元年度183,960人 	社会教育課	9-29

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度45,693人 ・令和3年度76,392人 		
八ヶ岳少年自然の家 の管理運営	<p>昭和58年に開設した施設であり、施設（外構含む）の老朽化が進んでいるため、設備系を含む施設全体の改修を計画的に実施した。</p> <p>【実施した主な工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 体育館天井改修工事 ・平成26年度 厨房ほか改修工事、トイレ改修工事 ・平成27年度 スロープ設置工事 ・平成30年度 外壁及び屋根改修工事 <p>【指定管理者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度～平成30年度 株式会社レストラン・ピガール ・令和元年度～令和5年度 株式会社レストラン・ピガール <p>【のべ利用者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度13,750人 ・平成26年度11,488人 ・平成27年度14,290人 ・平成28年度14,298人 ・平成29年度14,462人 ・平成30年度14,664人 ・令和元年度13,911人 ・令和2年度1,922人 <p>※令和2年4月1日から同年6月21日まで及び令和3年1月8日から同年3月21日までを臨時休館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度3,669人 <p>※令和3年4月12日から同年3月9月30日まで及び令和4年1月21日から同年3月23日までを臨時休館</p>	社会教育課	8-28
公民館の施設整備の推進	<p>安全で良好な学習環境を維持するため、必要に応じて老朽化に伴う施設改修など、各公民館で施設整備を行った。</p> <p>【施設整備実施件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 12件 	公民館	9-29

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度 19件 ・平成27年度 18件 ・平成28年度 15件 ・平成29年度 9件 ・平成30年度 6件 ・令和元年度 17件 ・令和2年度 19件 ・令和3年度 11件 		
図書館分館の整備の推進	市内に10館ある分館のうち8つの分館は、開館して45年前後を経て、経年劣化が進んでいる。そのため、安全で良好な施設環境を保持できるよう施設全体の改修も視野に入れながら、計画的に維持保全を実施していく。	図書館	9-32
郷土博物館施設の整備	郷土博物館は昭和49年に開館し、45年以上経過する中で、施設の老朽化が顕在化しているため、施設・設備の改修等を行い、安心して来館できる施設として整備を図った。 【主な施設・設備の改修】 ・平成26年度 カウンター設置工事 ・平成28年度 空調設備改修工事 ・平成29年度 屋上防水改修工事 ・令和2年度 郷土博物館エレベータ設置検討委託	郷土博物館	10-33
実篤公園管理計画の策定	地域ゆかりの文化遺産である実篤公園の良好な維持と美観の保持、来園者の快適な利用を図った。なお、平成30年度に旧武者小路実篤邸は国の登録有形文化財に指定された。	実篤記念館	10-33
実篤記念館の設備の維持保全に向けた整備の推進	実篤記念館の施設・設備等の維持と美観を保持し、入館者の快適な利用に努めた。なお、実篤記念館は平成26年度より指定管理制度を導入し、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館が指定管理者となっている。 【主な施設・設備の改修】 ・平成28年度 空調等改修工事 ・平成28から30年度 二酸化炭素消火設備改修 ・令和2年度 エレベータ改修工事 ・令和4年度 外壁及び屋上防水等改修工事	実篤記念館	10-33

4-3 社会教育関連施設の資料のネットワーク化

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
----	---------------------	----	------------------------

<p>図書館資料の収集、整理、保存の推進（※1）</p>	<p>一般書・児童書・地域資料等、各世代に求められる資料・情報を選定・収集し、利用者が検索しやすい形にデータを整備し、資料に適した装備を行った。書架は、常に利用しやすいように工夫、充実した内容・新鮮さを保てるよう、年月を経た資料は、修理・製本・除籍を行い、資料的価値を考慮して保存庫等で保管・維持した。</p> <p>【資料】令和3年3月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書冊数1,402,836冊 ・新聞39紙 ・雑誌537誌 <p>※新聞・雑誌・逐次刊行物・データベース等を含む</p>	<p>図書館</p>	<p>9-32</p>
<p>図書館の資料提供（※2）</p>	<p>収集・整理・保存されている図書館資料を、貸出、閲覧、複写などによって利用者に提供した。</p>	<p>図書館</p>	<p>9-32</p>
<p>調査活動への支援</p>	<p>資料探索や調査研究の支援を行った。また、調べ方の案内シートの作成などを行い、利用者が求める資料を探索する支援や環境整備を行った。</p>	<p>図書館</p>	<p>9-32</p>
<p>地域資料のデジタル化の推進</p>	<p>調布市の地域資料は調布市以外にはないことから、調布市には地域資料を収集し、保存する責任がある。資料を保全しつつ、利用を図るため、対象資料を精査しながら資料のデジタル化を進めた。令和3年度までに以下のとおり資料をデジタル化し、調布市立図書館デジタルコンテンツデータベースで公開している。</p> <p>新聞記事 32,769件 図書館だより 263件 地域資料ポスター 1,646件 映画ポスター 3,329件 市報ちょうふ 1,758件</p> <p>令和4年度も引き続き、デジタル化を推進し、資料の保存を行うとともに、活用についても広報していく。</p>	<p>図書館</p>	<p>9-32</p>
<p>博物館収蔵品のデータベース化とその活用</p>	<p>業務の効率化や資料管理の改善を図るため、平成21年度から収蔵資料管理システムを導入するとともに、緊急雇用創出事業の活用により、収蔵資料の台帳整備と写真撮影等による資料のデータ化を進めた。現在は、資料情報に漏れ・重複等がないかの再確認と追加の作業を進めている。平成29年度から市HPに「調布市郷土博物館収蔵資料データベース」（外部リンク）を追加し、一部の資料情報（令和4年度現在68件）の公開を開始した。</p>	<p>郷土博物館</p>	<p>10-33</p>
<p>実篤関連の文</p>	<p>実篤関連資料を収集、整理・保存、修復し、貴重な地域ゆ</p>	<p>実篤記念館</p>	<p>10-33</p>

学・美術作品等の資料収集,整理,保存,修復	<p>かりの文化遺産を後世へ継承するために努めた。</p> <p>【収蔵品点数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 51,848点 ・平成26年度 60,114点 ・平成27年度 60,524点 ・平成28年度 61,129点 ・平成29年度 61,969点 ・平成30年度 62,298点 ・令和元年度 63,724点 ・令和2年度 64,032点 ・令和3年度 64,475点 		
実篤関連情報と収蔵品情報の収集及び提供	多岐にわたる収蔵作品・資料を、展示や普及活動の基本資料として活用した。平成29年7月からは独自ツイッターを開設し、実篤関連情報の提供を充実させた。	実篤記念館	10-34
実篤記念館収蔵品データベース,情報提供・映像視聴システム,HP等の充実	多岐にわたる収蔵作品・資料のデータ整備を図り、収蔵品データベースにより情報を公開した(令和4年3月31日現在登録件数 42,347件)。また、情報提供・映像視聴システムにより多くの来館者が、実篤や収蔵品情報に親しむことができた。ホームページでは、令和2年度からは学習サポートページを新設した。	実篤記念館	10-34

4-4 学習成果を発表する場づくり

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
地域文化祭の実施	<p>公民館登録団体や利用団体の学習活動の発表の場、学習活動を通じた地域交流の場として、地域文化祭を毎年度10月下旬から11月上旬にかけて8日間開催した。開催にあたっては、公民館利用団体が実行委員会を組織して地域文化祭の企画、運営を行った。</p> <p>【地域文化祭の参加団体(再掲)と観覧者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度 127団体10,865人 ・平成26年度 123団体 9,853人 ・平成27年度 125団体10,798人 ・平成28年度 118団体10,704人 ・平成29年度 122団体 9,059人 ・平成30年度 122団体 8,439人 ・令和元年度 114団体 8,158人 ・令和2年度 85団体 2,371人 	公民館	9-31

	・令和3年度 110団体 2,832人		
--	---------------------	--	--

4-5 地域人材のネットワークづくり

事業	平成25年度～令和4年度取組実績・成果	担当	教育プラン (施策番号・主要事業番号)
3 公民館合同利用団体連絡会の開催及び支援 (多様な公民館事業の推進)(再掲) P19	各公民館利用団体連絡会相互の交流や情報交換, 活性化を図るため, 3 公民館合同の利用団体連絡会を開催した。 【3 公民館合同利用団体連絡会開催年度, 回数】 ・平成25年度 3回 ・平成26年度～平成29年度 各1回 ・令和元年度～令和3年度 各1回	公民館	9-29